



ぱんだ組だより No. 9

令和3年12月24日

ぱんだ組担任 本間 ひかり

いよいよ、2学期も終業式を迎えました。あかしオリンピックやバス遠足、開園を祝う会、歌・楽器の園公開など、楽しいことがいっぱいのも4ヶ月でした。年長組さん、年少組さんとの関わりの中で憧れの気持ちや思いやりの気持ちをもつ姿も見られ、子どもたちの心の育ちを感じて嬉しくなりました。

保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただき、ご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。怪我や事故に気をつけて、ご家族でよいお年をお迎えください。

わくわく♪ みんなで待っているクリスマス♪

いよいよ、みんなが心待ちにしていたクリスマスです。ぱんだ組の子どもたちは、「サンタさん、来てくれるかな」とわくわくしながら、プレゼントバッグを作りました。まずは、ホチキスを使って画用紙を袋状にします。



「プレゼントが入らなくなったら大変!」と言って、線からはみ出ないように気をつけてホチキス留めをしました。その後、サンタさんやトナカイを折り紙で作りました。折り紙を折ることに段々と慣れてきて、折り方が分かると自分で手順の掲示を確認しながら折り進めたり、分からない友達を手伝ってあげたりする姿が見られました。「サンタさん、こんな顔かな」「眼鏡を掛けてるんだよ」などと話しながら、思い思いの顔を描きました。トナカイは、モールをねじって角を作っています。指先を使ってねじる動きに苦戦していましたが、やり方を見たり、教えてもらったりしながら取り組みました。サンタさんとトナカイの周りには、きらきら光るステッキと星を飾っています。ステッキは、新入園児健康診断の際のプレゼントで作ったプレスレットと同じ折り方で作りました。少し折り方を変えるだけで別の素敵なものが作れることに、子どもたちは驚いていました。星は、型紙を使って自分で型を取り、その線に沿ってハサミで切って作りました。

そして待ちに待った、わくわくスペシャル当日。教師のハンドベルの演奏を聴くと、先日の園公開でアンコールをもらったことが嬉しかったためか、子どもたちから「アンコール!」の音が上がりました。そして「サンタさん来てくれるかな」と話していると、どこからともなく「シャンシャンシャン」とベルの音が…。なんと、みんなが心待ちにしていたサンタさんが来てくれました!一人一人、サンタさんからプレゼントをもらい、大喜びの子どもたち。年少組、年中組のみんなで楽しいひとときを過ごしました。プレゼントのすぐろくは、ぜひご家族で楽しんでください!



～プレゼントバッグ作り～
「こうやって折るんだっただよね」



～サンタさん作り～
「どんなポーズにしようかな♪」



型を使って星の形をとって…



～わくわくスペシャル～
お楽しみハンドベル
「きれいな音!」「ジングルベル♪」



キラキラのステッキができたよ!

サンタさん、ありがとう!



あかしパーク楽しかったね！年長組さんってかっこいい！

12月上旬、年長組さんに招待してもらい、あかしパークに遊びに行きました。用意してくれたパスポートを持って、みんなで出発！トンネル、迷路、イルカショー、大型バスなど、楽しいコーナーがたくさん！それぞれのコーナーで、年長組さんがやさしく遊び方を教えてくれました。素敵なおみやげももらって、大満足の子どもたち。あかしパークから戻ると、早速年長組さんが作っていたものを真似て信号機や生き物を作って遊ぶ姿が見られました。年長組さんのやさしさ、かっこよさに触れて、子どもたちはますます憧れの気持ちを高めています。これからも他学年の友達と交流する機会を作っていきたいと思えます。



きのこはこうやって採ってね

網のトンネル
向こうに向かって進むぞ！



出発進行～！

イルカショー
「うわぁ！イルカがジャンプしたよ！」



レッツチャレンジ！こんなこともできるようになったよ！

今、ぱんだ組の子どもたちは、縄跳び、ボール、フラフープ、登り棒、うんていなどいろいろなことに挑戦しています。「見てみて！こんなこともできるようになったの」と、嬉しそうに駆け足跳びやフラフープ回しを見せてくれます。子どもたちと一緒に遊んでいると、この前までできなかったことが、できるようになっている！と驚くことがたくさんあります。「ボールがキャッチできるようになりたい！」「うんていが最後までできるようになりたい！」など、自分なりの目標をもって、繰り返し取り組む姿に嬉しくなります。

最近では、引きごまで遊び始めました。はじめは、紐を巻くのが難しく、ぎこちない姿がありました。教師からコツを聞きながら何度も繰り返しやってみるうちに、自分で巻けるようになってきました。何度も繰り返し挑戦した分、こまが回ったときの嬉しさは大きく、目をきらきらさせながら「見てみて！回ったよ！」と教えてくれました。友達とタイミングを合わせて回したり、積木を使ってこまのコースを作って回したりして、自分なりに工夫したり、試したりしながら遊んでいます。

子どもたちが考えていること、試していることを認め、自分なりの目標をもってがんばる姿を励ましながら、子どもたちがいろいろなことに挑戦し、できるようになった喜びを感じられるよう、支えていきたいと思えます。

こうやって持って、
縄を回すと跳べるよ！



こんなに高く
投げられるよ！



巻けるように
なったよ！

見てみて！
キャッチできる
ようになったよ！



やったー！
回った！



明日から冬休みが始まります。わくわくスペシャルでもらったプレゼントのすごろくをはじめ、カルタ、こま、凧揚げなど、お正月ならではの伝承遊びを、ご家庭でたくさん楽しんでください。

こまは3学期に保育の中で色や模様をつけます。ご家庭では色を塗ったり模様を描いたりせず、そのままの状態で始業式に持たせてください。

お子さんと一緒に大掃除をしたり、おせち料理を作ったり、伝統文化に触れながら、健康に気を付けて、ご家族皆様でよいお年をお迎えください。

3学期は、年長組との交流を通して、進級への準備をする時期です。心も体も整えて、学年のみんなで進級に向けて期待をもって生活できるように援助していきます。3学期に元気な子どもたちと会えるのを楽しみにしています。